



チーム佐川 監督メッセージ

No.3

～ ひとりごと・つぶやき・ボヤキ ～

「避難勧告について」

先月は台風12号、11号の襲来により、2週続けて町全域に「避難勧告」を発令いたしました。豪雨と暴風により、不安な夜を過ごされた方も多かったと思いますし、斜面の崩落により避難をされた方々もおられました。また、農作物の被害にあわれた住民の方々もおられます。行政として、国・県と連携し、速やかな災害対策ならびにできる限りの支援対応をとらせていただくよう進めております。

どちらの台風の場合も土砂災害が発生する危険性が高まり、高知県と高知地方気象台から「土砂災害警戒情報」が発令され、また柳瀬川の氾濫危険水位まであと10cmほどのところまで河川水位が上昇し氾濫寸前の状況になりました。特に、8月3日未明の4:00には古畑の観測所で1時間あたり94mmの猛烈な雨を記録し、1時間で水位が1.5mほど上昇しました。

もし河川が氾濫しても床上浸水の被害に合わない場所に住んでいる住民の方も多いと思いますが、佐川町は町内全ての地区で土砂災害の危険性があるために町全域に「避難勧告」を発令せざるを得ません。役場としては、最悪のことを想定して避難情報を発信しておりますので、ご理解をお願いいたします。

い致します。また、避難勧告を発令する前に「避難準備情報」を発信する場合がありますので、いざという時に備えて、食料・飲料水などを用意し、避難の準備をするように心掛けてください。

2週続けての防災対策では、役場職員もチーム佐川の一員として、チームワークよく働いてくれました。避難所の設営や町内の見回り、深夜で危険な状況にも関わらず道路の遮蔽物の撤去をするなど、町の安全を守るために防災活動が続けてくれました。今後も、「自分の身は自分で守る」を基本とし、行政と住民が一緒になって佐川町の安心、安全を守っていきたいと思いますので、皆さんのお力もお貸しいただければと思います。



▲斗賀野 狩場「川ノ内線」倒木



▲加茂「横山線」土砂崩落



▲斗賀野 狩場「川ノ内線」落石

〇月〇日

堀見和道

